

- 問1 メキシコシティは低緯度に位置していますが、気温が一年を通じて15度から20度の間でほぼ一定しており、過ごしやすい「常春」のような気候が特徴です。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 標高の高い高原地帯に位置しているため、低緯度であっても気温が上がりにくく冷涼な状態が保たれるから。
 2. 大陸の内部に位置し、乾燥した砂漠気候の影響で夜間の放射冷却が非常に激しいから。
 3. 周辺を寒流が流れる海に囲まれており、海からの冷たい風が一年中吹き込んでいるから。
 4. 広大な熱帯雨林の中に位置し、植物の蒸散作用によって地表の熱が常に奪われているから。
- 問2 北アメリカ大陸を南北に貫き、カナダ、アメリカ合衆国の中央部、そしてメキシコの東部を通る経線があります。この経線は、北アメリカ州の自然環境や人々の暮らしを理解する上で重要な指標となりますが、その名称として正しいものを選んでください。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 東経40度
 2. 東経100度
 3. 西経100度
 4. 西経40度
- 問3 アメリカ合衆国の小麦地帯や乾燥地域では、数百メートルにも及ぶ巨大なスプリンクラーが円を描くように回転して水をまき、センターピボットと呼ばれるかんがい農業が見られます。このような大規模な設備を導入する主な目的として、適切なものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 土地の傾斜を利用して水を循環させ、土壌が流出するのを防ぎながら稲作を行うため。
 2. 家畜の排泄物を水に混ぜて散布し、化学肥料を一切使わない有機農業を徹底するため。
 3. 都市部から排出される下水を浄化し、肥料成分を含んだ水として再利用するため。
 4. 降水量の少ない地域において、地下水などを活用して広大な農地での安定した生産を可能にするため。
- 問4 北アメリカ大陸に位置する主要な3か国を、大陸の北から南へと地理的に並べたものとして正しい組み合わせを選びなさい。 (2025年 静岡県公立入試 類似)
1. カナダ、メキシコ、アメリカ合衆国
 2. アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ
 3. カナダ、アメリカ合衆国、メキシコ
 4. メキシコ、アメリカ合衆国、カナダ
- 問5 メキシコの産業や文化の特徴について、歴史的背景や地理的な条件に関連付けて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 独自の伝統文化を守るためアメリカ合衆国との経済交流を制限しており、トウモロコシを主原料とした食品の輸出を禁止している。
 2. イギリスの影響を受けて小麦の生産に転換したが、地理的に近いカナダへの輸出額が総輸出額の8割以上に達している。
 3. スペインによる歴史的な影響からトウモロコシを主原料とした食文化を持ち、経済的には隣接するアメリカ合衆国への輸出依存度が極めて高い。
 4. ポルトガルの植民地支配を受けた歴史からトウモロコシの生産が盛んになり、輸出額の8割以上を南アメリカ諸国が占めている。
- 問6 北アメリカ大陸の中央部において、西側の鋭く高い山脈であるロッキーマウンテンの東側に沿って広がる、広大な平原の名称を次の中から選んでください。 (2022年 山形県公立入試 類似)
1. パンパ
 2. ステップ
 3. セルバ
 4. グレートプレーンズ
- 問7 アメリカ合衆国において、年降水量の少ない西部で放牧が行われ、比較的降水量が多い地域でとうもろこしや大豆の生産が行われているのはなぜですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 全土の農業生産量を一定に保つために、政府が地域ごとに作物を厳しく指定しているから。
 2. 地域の気候や自然環境に適した作物栽培や畜産を行う「適地適作」が進められているから。
 3. とうもろこしや大豆は水を与えずにと枯れてしまう性質があるから。
 4. 西部の都市部へ新鮮な肉類を大量に供給することを最優先しているから。
- 問8 日本の小麦の輸入先について、アメリカ合衆国が輸入量全体の半分以上を占めていますが、これに次いで輸入全体の約27%を占める、日本にとって重要な貿易相手国はどこですか。 (2018年 滋賀県公立入試 類似)
1. カナダ
 2. フランス
 3. オーストラリア
 4. 中国
- 問9 アメリカ合衆国では、広大な国土の中で気温や降水量、土壌といった自然条件に合わせて、その土地の環境に最も適した農作物を専門的に栽培する農業が行われています。このような、環境に合わせた生産方式を何と呼びますか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 商業的農業
 2. 地産地消
 3. 適地適作
 4. 企業的農業
- 問10 主要な5か国の経済指標を比較した際、1人あたりのGNI（国民総所得）が約58,000ドルと最も高く、国民の生活水準が高い一方で、輸出総額（約145万百万ドル）よりも輸入総額（約224万百万ドル）が大幅に上回っている国名と、その貿易状況を示す語句の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. アルゼンチン — 貿易黒字
 2. アメリカ合衆国 — 貿易黒字
 3. アルゼンチン — 貿易赤字
 4. アメリカ合衆国 — 貿易赤字
- 問11 アメリカ合衆国では、メキシコなどの中南米諸国から移住してきた人々が急増しており、特定の言語を用いる彼らが社会や文化に大きな影響を与えています。このような、主にスペイン語を話す移民やその子孫を総称して何と呼びますか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. ヒスパニック
 2. アフリカ系アメリカ人
 3. ネイティブアメリカン
 4. アジア系移民
- 問12 五大湖周辺に位置し、周辺の石炭や鉄鉱石などの鉱産資源を効率よく利用できる立地条件を活かして、世界的な自動車産業の拠点として発展したアメリカ合衆国の都市はどこですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. デトロイト
 2. ニューヨーク
 3. サンフランシスコ
 4. シカゴ
- 問13 北アメリカ州の工業地域のうち、デトロイトを中心とする五大湖周辺で自動車産業が高度に発達した理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. サンベルトと呼ばれる新興工業地域に含まれ、温暖な気候と安価な労働力を求めて企業が集中したため。
 2. 太平洋に面しており、日本などのアジア諸国から輸入した部品を加工・組み立てるのに便利な港湾機能を持っていたため。
 3. 周辺で採掘される石炭や鉄鉱石などの鉱産資源を利用し、鋼鉄の製造から製品の組み立てまでを一貫して行いやすかったため。
 4. シリコンバレーに近い立地を活かし、IT技術を駆使した電気自動車の開発が建国当初から盛んだったため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 標高の高い高原地帯に位置しているため、低緯度であっても気温が上がりにくく冷涼な状態が保たれるから。	メキシコシティは北緯20度付近の低緯度に位置していますが、標高が約2240mと非常に高いため、高度が上がるにつれて気温が下がる現象（気温の垂直分布）により、年間を通じて温暖な気候となります。このような高地特有の気候は、アンデス山脈にあるボゴタやキトなどの都市にも共通して見られます。
問2	答え 3 西経100度	北アメリカ州の年間降水量を描いた地図において、カナダからアメリカ中央部、メキシコへと伸びるこの経線は、気候の境界線として機能しています。この線を境に東側は比較的雨が多く、西側は乾燥する傾向があるため、農業の分布などを考える際の重要な基準となります。
問3	答え 4 降水量の少ない地域において、地下水などを活用して広大な農地での安定した生産を可能にするため。	アメリカの中西部から西部にかけて乾燥帯・半乾燥帯では、自然の雨だけでは十分な作物の成長が見込めません。そこで、地下水をくみ上げ、自動で回転する大型散水機（センターピボット）を用いることで、人の手をかけずに広大な円形の農地を維持しています。これは、大規模な資本を投じて効率を追求する企業的農業の象徴的な光景です。
問4	答え 3 カナダ、アメリカ合衆国、メキシコ	北アメリカ大陸では、北極海に近い広大な面積を持つカナダが最も北に位置し、その南側にアメリカ合衆国、さらにアメリカ合衆国と国境を接して南側にメキシコが位置しています。メキシコは北アメリカ大陸の南端部を占め、ここからさらに南は細長い地帯である中央アメリカへと続いています。
問5	答え 3 スペインによる歴史的な影響からトウモロコシを主原料とした食文化を持ち、経済的には隣接するアメリカ合衆国への輸出依存度が極めて高い。	メキシコの食文化や経済構造は、その歴史と立地条件に大きく規定されています。かつての宗主国であるスペインの影響により、伝統的なトウモロコシ栽培と西洋の文化が融合しました。また、巨大な市場を持つアメリカ合衆国と地続きであるため、工業製品を中心に輸出の8割以上をアメリカに依存するという、特定の国との密接な経済関係が築かれています。
問6	答え 4 グレートプレーンズ	北アメリカ大陸の地形は、西側に険しいロッキー山脈、中央部に広大な平原、東側になだらかなアパラチア山脈が配置されているのが特徴です。このうち、ロッキー山脈の東側に位置する半乾燥の広大な平原をグレートプレーンズと呼びます。ここでは大型機械を用いた大規模な小麦栽培や企業的な牧畜が行われています。
問7	答え 2 地域の気候や自然環境に適した作物栽培や畜産を行う「適地適作」が進められているから。	アメリカ合衆国では、降水量などの気候条件に合わせて最も効果的な農業を行う「適地適作」が追求されています。そのため、乾燥している西部では放牧、比較的水が得られる地域ではとうもろこしや大豆の生産が行われています。
問8	答え 1 カナダ	日本の小麦輸入は特定の国への依存度が高く、北米の2カ国で大半を占めています。アメリカ合衆国が全体の約52%を供給しており、それに次ぐ第2位の輸入相手国がカナダです。オーストラリアも主要な輸入先の一つですが、カナダは日本の小麦需要を支える極めて重要な役割を担っています。
問9	答え 3 適地適作	アメリカ合衆国では、各地の気候や土壌の特色を最大限に活用し、寒冷な北部に春小麦、比較的温暖な南部に冬小麦を配置するといった工夫がなされています。このように自然環境に応じた作物を選択することで、広大な土地を効率的に利用し、世界有数の農業生産力を維持しています。
問10	答え 4 アメリカ合衆国 — 貿易赤字	アメリカ合衆国は、高度な産業発展により1人あたりのGNIが非常に高い水準にありますが、旺盛な国内消費を背景に製品の輸入額が輸出額を大きく上回る状態が続いています。このように、輸入額が輸出額を上回る状態を「貿易赤字（輸入超過）」と呼び、世界最大の経済規模を持ちながら巨額の赤字を抱えているのが同国の大きな特徴です。
問11	答え 1 ヒスパニック	中南米の多くの国々がかつてスペインの植民地であった歴史的背景から、これらの地域からの移民はスペイン語を母語としていることが多く、アメリカ国内では「ヒスパニック」と呼ばれます。アメリカにおけるヒスパニックの人口は白人に次いで多くなっており、選挙の動向や消費活動など、多方面で無視できない存在となっています。
問12	答え 1 デトロイト	五大湖周辺は、鉄鉱石の産地であるメサビ鉄山や、石炭の産地であるアパラチア炭田に近く、水上交通を利用してこれらを結びつけることが可能であった。このため製鉄業が発達し、その鉄を原材料とする自動車産業がデトロイトを中心に急速に成長した歴史がある。
問13	答え 3 周辺で採掘される石炭や鉄鉱石などの鉱産資源を利用し、鋼鉄の製造から製品の組み立てまでを一貫して行いやすかったため。	デトロイトは、五大湖という水上交通の要所に位置しており、近隣のアパラチア炭田から得られる石炭や、スベリオル湖周辺の鉄鉱石を安価に集めることができた。この原料供給の容易さが、重量のある鉄を多用する自動車製造の爆発的な発展を支えた。なお、サンベルトは北緯37度以南の地域を指すため、五大湖周辺の工業地帯とは異なる。